「宇宙ハウス」設立趣旨

■設立趣旨

宇宙航空産業の活性化に向けて、広く一般に開発環境の門戸を開き、自由度の高い活動拠点を作り、当該分野の研究開発および事業化の新しい形を模索/構築する。

日本は欧米に比べ、航空宇宙分野の人材の受け皿が少なく、また流動化も滞っています。このような課題に対し、小規模ながら敷居の低い活動の場を設け、IT業界のハッカソン (Hackathon) のような動きを視野に入れて活動することで、課題解決の一助にならないかと考えています。

航空宇宙分野の技術や産業の新しい芽を手探りで作っていく、実験の場としての役割を担います。

■活動目的、内容

- ・サブオービタル宇宙機の開発および事業化の支援
- ・宇宙港事業化の支援

当面は、高度 100km 到達サブオービタル宇宙機の実用化/事業化という目標に向けて、 技術開発以外にも法整や保険など多岐に渡る内容を対象とします。

自由な発想やアプローチを大切にし、ハウスへの参加者にとっては、知り合った仲間同士で知識や技術を交換し、人脈を広げられる場としていきます。

お問い合わせ:

PDエアロスペース株式会社 宇宙ハウス担当

info@pdas.co.jp
